



**保護者アンケート（12月実施）の概要を お知らせします！**

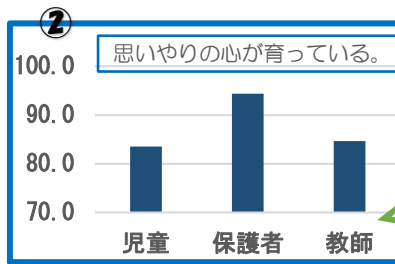
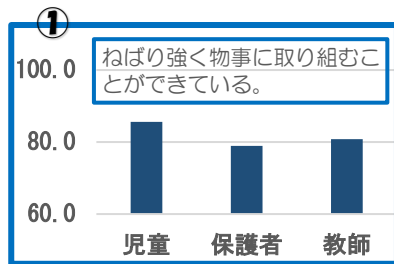
<評価基準> A～よくあてはまる B～おおむねあてはまる → 肯定的な評価  
 C～あまりあてはまらない D～あてはまらない → 否定的な評価  
 <A～Dの示す数字> 回答数を割合（%）で示したものです。少数第一位で四捨五入。

7月に続き、第2回目のアンケートにもご協力いただきましてありがとうございました。結果は、大変高く評価していただいた項目が多く、とても嬉しく思っています。○で示したところは、7月や昨年同時期よりも向上している項目で、△は、その逆となります。今後は、CやDの評価が高かった点に注目し、改善策を練り学校改善へと結びつける実践に努めます。もちろん、数字だけでは計れないこともありますから、皆様からいただきましたご意見にも誠実に対応して行きたいと思っています。

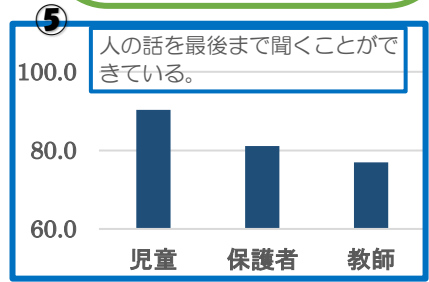
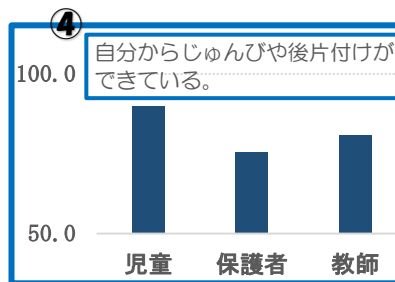
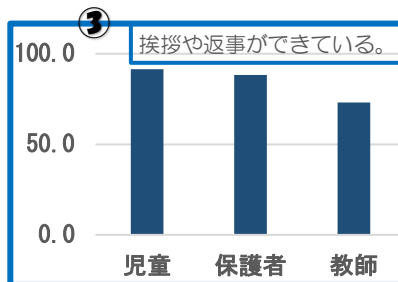
また、保護者、児童、職員との間での「ズレ」にも着目し、よりよい学校づくりへの視点とさせていただきますと思います。

観点	番号	項 目	A	B	C	D
学校の姿	1	学校は、子どもの学校生活の様子や教育方針を積極的に伝えている。	51.1	44.4	4.4	0.0
	②	学校は、保護者や地域と連携し、開かれた学校づくりに努めている。	45.0	50.6	4.4	0.0
	3	学校は、子どもの安全管理を心掛け、適切な指導を行っている。	50.6	46.7	2.8	0.0
	4	学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	41.7	50.6	7.2	0.6
	5	学校では、わかりやすい授業づくりが進められている。	53.3	44.4	1.7	0.6
	6	学校では、子どもの個性を適切に評価している。	41.1	51.7	6.7	0.6
	⑦	学校では、子どものことばによく耳を傾けてくれている。	38.9	53.9	6.7	0.6
子どもの姿	8	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。	55.6	35.0	9.4	0.0
	⑨	子どもは、進んで学習に取り組んでいる。	36.9	44.7	15.6	2.8
	10	子どもは、進んで運動に取り組んでいる。	42.8	41.7	14.4	1.1
	11	子どもは、ねばり強く物事に取り組むことができる。	23.9	55.0	20.0	1.1
	⑫	子どもは、思いやりの心が育っている。	41.7	52.8	5.0	0.6
	△13	子どもは、自分から準備や後片付けができています。	25.6	50.0	21.1	3.3
	14	子どもは、挨拶や返事ができています。	27.2	61.1	10.6	1.1
	15	子どもは、人の話を最後まで聞くことができています。	23.9	57.2	17.2	1.7
保護者の姿	16	学校から送られてくる文書は、よく読んでいます。	46.7	44.4	8.9	0.0
	17	授業参観や学級懇談へは、できるだけ参加している。	57.2	35.0	6.7	1.1
	⑮	子どものことについて相談があれば、学校や関係者に知らせている。	53.3	41.7	4.4	0.6
	△19	子どもの言葉づかいや生活リズム等の指導を、学校と連携して行っている。	36.1	52.2	11.1	0.6
	⑳	子どもの家庭学習の習慣化に向け、学校と連携して指導している。	30.6	53.3	15.6	0.6

## 今年度の重点を三者で比べてみたら・・・



①と②は、今年度の教育目標の重点事項です。子どもたちは、根気よく頑張ることへの手応えを感じているようです。また、保護者は、思いやりの心の向上を感じているようです。



③～⑤は、めざす姿に迫るための具体的な行動です。子ども達は、概ねよくできていると判断しています。が、保護者は、もっともっと「準備や後片付け」を頑張りたいと思っているようですし、教師は「聞く態度」について「まだまだできる！」と感じているようです。このズレは、求めるレベルの共有が出来ていないからですね。3学期の課題です。

## 「1 + 2の3学期」を実践する子どもたち

4年生を皮切りに始まったスケート記録会では、今年度の重点、「やりぬくこと」と「思いやり」を1+2。



外国語活動だって「ワン・ツー・スリー」の the last trimester



3・5年生がCRTテストを実施。1+2で学びの成果を発揮！



氷のお面だって、「1+2=3」の発想で工夫して作りました！



「長靴だってそろえるぞ!!」



## 2020東京五輪マスコット選びの結果は？

各学級での選考が終わったようです。当初、職員室では、「ウ案」が圧勝するのではないか？という専らの評判でしたが、わからないものですね。結果は、次のようになりました。

- ★「ア案」に投票する学級 7学級
- ★「イ案」に投票する学級 6学級
- ★「ウ案」に投票する学級 2学級

広陽小学校0年0組で投票します。因みに職員室内投票でも見事に割れました。

全国の小学生からの投票で決まりますので、結果を楽しみに待ちましょう。

平昌五輪は2/9開幕！応援しましょうね！！

